

網走市ホームページ

<http://www.city.abashiri.hokkaido.jp/>

このページの「市議会」をクリックして下さい。

目次	p1	フォトジャーナル
	p2～3	9月定例会のトピックス
	p4～5	一般質問から
	p6	議決結果等



秋サケの水揚げ



カラマツ牛舎



小型船だまり施設



麦の生育状況の説明

フォトジャーナル

経済建設委員会の作況と秋季調査

経済建設委員会は、去る七月二十八日、農作物作況調査と大曲湖畔農場、カラマツ牛舎、農協の土壌分析センター等の調査を行いました。

今年は、融雪が遅く、また春先の降雪・低温により、耕期始めが大幅に遅れ、少雨・低温・日照不足で、てん菜を除いて生育遅れが心配されていきました。

しかし、六月下旬以降、天候が回復、調査時点では秋まき小麦も間もなく収穫を迎え、他の作物も遅れを取り戻しつつあるとの現地情報を聞いて一安心しました。

また、湖畔農場では、景観対策でもあるヒマワリ等の緑肥の生育状況、カラマツ牛舎では、飼養環境が整備され、乳量が増え病気も減った事例を、土壌分析センターでは、適正な施肥がコスト削減につながる事等を確認し、調査を終えました。

また、同委員会は九月二十二日早朝から秋サケの水揚げを中心に、網走港新港地区「小型船だまり」施設等の調査を行いました。

秋サケ漁は、全道的に見ても網走は、漁獲量、単価とも好調であり、四年連続の豊漁が期待されていましたが、十月七日からの低気圧による深刻な農漁業被害が懸念されています。